

浦和区自治会連合会

令和2年度 第3回 理事会 報告書

- 1 日時 令和2年9月8日(火) 午前10時から11時まで
- 2 場所 浦和区役所 1階 第2会議室
- 3 開会
石井桂太郎副会長が開会を宣言した。
- 4 会長あいさつ
藤枝陽子会長から出席のお礼と台風10号による九州地方の甚大な被害、またコロナ感染状況と熱中症が増加しているため健康に留意するよう挨拶があった。
- 5 理事成立要件の確認
理事 18名中 15名出席 成立した。
- 6 議事録署名人の指名
木崎第一地区の藤村理事を議事録署名人に指名した。
- 7 区からの依頼事項
 - (1) 浦和区総務課より令和2年度浦和区防犯講演会のチラシ回覧の依頼があった。
また、浦和区において実施したマスク回収事業について11480枚の寄付があり、区内12校の小学校及び埼玉大付属小学校、道祖土小学校に配布したとの説明があった。
 - (2) 都市経営戦略部より市民憲章・市民の日に関するアンケートの協力について依頼があった。
 - (3) コミュニティ課より次の事項についてまとめて説明があった。
 - ・埼玉会館より建築セミナーのチラシ回覧について
 - ・浦和区スポーツ振興会より浦和を歩こう会の参加者募集ポスター掲示について
 - ・700MHz利用推進協会より11月分発射によるテレビ受信障害について

以上の依頼事項について了承した。
- 8 経過報告
 - 7月 7日(火) 浦和区自治連第2回理事会(保健センター 3階 講座室)
 - 7月 17日(金) さいたま市自治連第3回理事会(大宮区役所 2階 大会議室)
 - 9月 1日(火) 埼玉県共同募金会浦和区支会第2回理事会(保健センター 5階 大会議室)
 - 9月 1日(火) 浦和区自治連第3回正副会長会(浦和区役所コミュニティ課)

9 各専門委員会からの報告

(1) 事業委員会

- ・特になし

(2) 対策委員会

- ・佐々木委員長より協議事項のその他で説明することとした。

(3) 情報委員会

- ・特になし

10 協議事項

(1) 会長講習会について

- ・石井副会長より、6月に予定していた会長講習会が新型コロナの影響で見合わせていたことから、10月20日(火)市民会館コンサート室で開催するとの説明があった。いまだ新型コロナが収束しない状況なので、会場は132名の定員のところ約60名の出席予定で密接、密集は避けられること、また開催前に検温、アルコール消毒等行い感染防止に努め開催することとした。

(2) 地区別研究集会のテーマについて

- ・石井副会長より地区別研究集会のテーマについては前回の理事会で協議した結果、今年度は自由テーマとするとの説明があった。また、11月～12月に各地区で研究集会を開催し、12月中には研究結果の報告書等を事務局に提出していただきたい、なお、研究発表会の日程は未定であるが、令和3年の2月開催予定で、場所は浦和区コミュニティセンターを予定しているとの説明があった。

(3) その他

- ・さいたま市自治会連合会からの依頼で市自治会連合会ホームページを開設するので、各自治会紹介データを作成についての依頼があった。作成するか否かは各自治会の判断に任せることとした。

浦和区自治連事務局より追って各自治会長宛に依頼文を発送する予定である。

- ・矢作区民生活部長より情報弱者に対する浦和区の情報伝達フロー(案)について説明があった。

- ・前地自治会会長、防災アドバイザー協会会長の佐々木会長より、10月に開催する会長講習会で講師をお願いするため、講習会のテーマ「コロナ禍での避難所運営について」等の説明があった。

新型コロナの影響により従来の避難所運営ができず感染予防対策を講じる必要が生じていること、また新型コロナだけではなく異常気象による災害時の避難方法や非常時の持ち出しグッズ等について説明があった。

また、三鷹市の事例を紹介し、災害時在宅生活支援施設について、医師会との調整による災害時の医療体制について、また生産緑地の災害時協力農地の登録等、三鷹市独自の取組みについて説明があった。

- ・木崎第1地区の佐々木会長より、要援護者名簿の見直しについて提案があった。施設に入居している人は除外する、自己申告で名簿に入っている人も除外する方向で検討していただきたいとのことであった。今後、正副会長会で協議することとした。

11 閉会

高橋 明副会長が閉会を宣言した。

令和2年9月14日 浦和区自治会連合会 副会長 石井桂太郎